

## 第97回番組審議委員会議事録

### 1. 開催年月日

令和2年5月1日(金)～5月15日(金)

### 2. 開催場所

ラジオ可聴可能な環境、時間帯

### 3. 委員出席者(委員総数 7名)

出席 6名、 欠席 1名、 事務局 2名

### 4. 議題

- (1) 番組・イベントについて
- (2) 地域カアッププロジェクト
- (3) 番組審議

### 5. 議事の概要

#### (1) 番組・イベントについて

- ・2/12(水) 2:00～5:00 イズミ全館停電(前日 20:00～停電準備、当日 7:30～復電作業)
- ・2/12(水) 7:00～8:54「Good Morning 周南」 休止
- ・2/19(水) 11:00 Jアラート訓練放送
- ・2/24(月)「はいはい運動会(3/8開催予定)」中止決定
- ・3/6(金)～8(日) キッズフォトコンテスト(写真208枚展示、審査)
- ・3/14(土) 14:00～ ラジオくらぶ特別号～激熱トーク「大好き!スポーツ」(3/28 再放送)
- ・3/18(水) 9:30～ 周南市防災ラジオ起動訓練
- ・4/6(月) 総合通信局 訂正または取り消し報告書提出
- ・4/10(金) フリーマガジン「ラリーボイス Jam Vol.20」発行
- ・4/21(火) JASRAC 報告書提出
- ・4/22(水) 周南市・下松市 防災ラジオ立上げ訓練
- ・5/14(木) 下松市割込み放送 調整
- ・4月より 日曜日の2番組(びたみんDふぉ～・周南ジャズ倶楽部)、土曜日に移動

#### (2) 地域カアッププロジェクト

- ・「こども新聞53号」(3/10発行)
- ・「こども新聞54号」(7/20発行予定) 会議・編集中
- ・「ラジオくらぶ」 2020年度ラジオくらぶ出演日決定・各校へ連絡

#### (3) 番組審議

「弊社制作番組について」

感染症拡大を考慮し、ラジオの聞ける環境で番組を聞いていただき、ご意見を伺うことにしました。

### 6. 審議内容

「弊社制作番組について」

- ・リクエスト曲「夏を待ちきれなくて」を聞いていると、そろそろ夏が近づくことがラジオを通じて感じられた。ラジオ、音楽は「タイムマシン」だと再認識。
- スターピア情報は、中止・延期が多くなっており、仕方ないと思いつつも明るい話題がなくて残念。
- 「ラリーボイス 火曜日」認知症の注意、出世魚の話、プチトリビアなど 自然に耳に入りながらもためになる話が聞けた。
- リスナーメッセージは、パーソナリティとの双方向のやり取りがあり、それが醍醐味だと感じた。

作業しながらでも邪魔にならない程度の音楽と情報量が大事。

「ゼンマイラジオ」 原田侑子ファンには、買い物時のエピソードや家族の話、誕生日を迎えての抱負そして彼女の歌や好きなアーティストの曲が聞けていい時間だと思った。

原田侑子ファンクラブの週に一度の集いのようで、ライブ開催ができない今は大事な番組かと思った。

- 「Good Morning 周南」 パーソナリティの優しい声が心地よく好きな番組。

倫理法人会「職場の教養」は、毎回のエピソードが朝の気分合いともよい。

コロナの影響でお役立ち情報はほぼ全滅だったが、様子を見ながら図書館は再開と聞いて少し安心した。

「防災インフォメーション」各地域にすぐに情報を送る、共有することができる素晴らしいコーナーだと再認識した。今のコロナの状況下にあって実感した。

選曲も広範囲のジャンルで偏りが無い。

「カラフルミュージック」ライブハウス Gumbo 情報もいい宣伝になっている。マスターの話も落ち着きがあってよい。

「ラリーボイス 火曜日」パーソナリティとリスナーさんのやり取りにほっこりする。メッセージでリスナーが参加できると話が広がるし、新しいリスナーも増えると思う。

「周南自動車学校コーナー」パーソナリティと先生との掛け合いが明るくてよい。自動車学校あるある・・・はよい宣伝になっている。

- 「Good Morning 周南」「Shunan Evening Wave」

最近の話題はコロナ関係が多いが、全国・山口県のもの主となり 周南地域（周南市・下松市・光市）情報は、少ししか得ることができない。自分たちの生活に直結している「市」の情報を流してほしい。

「特別定額給付金」の情報は最も市民が知りたい情報だと思うので、番組内で呼びかけてほしい。

- 「ラリーボイス Jam」コロナで影響を受けた最近の日常についての話題は、共感しやすかった。パーソナリティたちが楽しそうに笑いながら話しているので、聞いている自分たちも笑顔になった。

- 年齢を問わず、童謡は共通の歌。歌というのは、その時その瞬間を思い出させてくれる大事なものだと思った。

- 「ほっとぶれいくサタデー」

周到な情報の準備がされている印象。パーソナリティの立てるテーマに対してリスナーがメッセージを寄せる、反応するスタイルは、リスナー参加型というコミュニティの特徴をよく表している。

音楽もふんだんに流し、テンポの良い進行である。

オープンスタジオという特徴を生かし、スタジオ外の人々の反応も上手に紹介している。

光市の自宅でラジオ、サイマル放送の両方を聞いたが、聴取品質が良い。

生放送の多いしゅうなん FM は、災害放送でその機能を大いに発揮できると思う。

光市も周南市や下松市のような防災放送並みのコミュニティ FM の必要性を感じる。

社会福祉事業所や子育て世代をマーケットとする病院・教育機関・補習塾など媒体に対するニーズは高いと思う。

光市が緊急防災無線の補完ライフラインとして、しゅうなん FM のエリアに入るべきだと考える。

## 7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- 特になし。

## 8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 事務所への備置、自社ホームページへの掲載

公表の内容 議事録

公表年月日 令和2年 6月 1日

## 9. その他参考事項